

今月のkaizen



かいぜん、
いいね！

部署名： 薬局

改善者： 宗内 梨沙

連携部署： 3階病棟

☆改善テーマ☆



薬局いらず（入らず）の薬局管理箱

～ 夜間・休日の看護師業務の負担軽減の取り組み ～



☆原因や問題☆

- ①夜間・休日に病棟ストック薬のみでは対応できない
- ②勤務人員の少ない夜間（時間外）に薬局へ医薬品を取りに来る回数が多い
※11月17日～12月20日の1ヶ月間で、夜間・休日に3階病棟の看護師が薬局に入室した回数は 29回 であった



- ・病棟ストック薬を増やしたいけど、準備室は狭いしー.....
- ・管理も大変になるしー.....
- ・薬局に取りに行くのもねー.....
- ・業務を中断しないといけないしー.....



改善前の病棟ストック薬

- ①抗生剤が3種類（各2瓶）
- ②輸液は7種類（1～5袋）
- ③使用頻度の高いアンプルが数種類
- ④糖液が2種類

☆対策や方法☆

- ①処置で使用する医薬品のみを病棟ストック薬として残す
- ②3階病棟専用の薬局管理箱を作る（2階病棟ではすでに取り組んでいる）
※管理箱に入れる医薬品は、過去3ヶ月において3階病棟が薬局へ取りに来たデータを基にリストアップし決定した
設置場所： 3階注射準備室
設置時間： 夜間・休日で薬局が勤務していない時間
- ③薬局管理箱内の医薬品の補充や運搬は全て薬局で行う
- ④病棟ストック薬を無くしたことで、平日の「即時指示」の注射薬は薬局で運搬する



Point 1

抗生剤が3種類から
6種類の倍に！



Point 2

輸液の種類が7種類から
12種類に！ 数量も増！



Point 3

台車にセットすることにより、
邪魔なときは別のスペースへ！



Point 4

薬局が定数管理をするため、病棟看護師業務の負担軽減が可能に！！

☆効果☆

- ・2階病棟の看護師からは、「夜間に入室する回数が減り、便利になった」、「定数管理の必要がなく、助かる」と高評価を得ている
- ・3階病棟においても看護師業務の負担軽減となっている